

金井沢碑の遺産

上野三碑ユネスコ「世界の記憶」登録三周年記念

古代豪族と仏教

令和2年**10月28日(水)~12月6日(日)**

開館時間:午前9時30分~午後5時(入館は午後4時30分まで) **入館無料**

休館日:月曜日(ただし11月23日は開館し、翌24日は休館)

後援:朝日新聞社前橋総局・NHK前橋放送局・株式会社エフエム群馬・群馬テレビ
産経新聞前橋支局・上毛新聞社・東京新聞前橋支局・日本経済新聞社前橋支局
毎日新聞前橋支局・読売新聞前橋支局・ラジオ高崎

関連事業:「**展示解説会**」

日時:会期中の日曜日 11月1日、8日、15日、22日、29日、12月6日
各日①午前10時~午前10時30分、②午後2時~午後2時30分

定員:各回10人 参加費無料

申込方法:希望回の前日までに、開館時間内に電話で申し込み(先着順)

電話受付開始:10月9日(金)午前9時30分~



お問い合わせは…
多胡碑記念館

TEL.027(387)4928 FAX.027(387)8726
E-mail:tagohi@city.takasaki.gunma.jp

〒370-2107 群馬県高崎市吉井町池1085番地

金井沢碑の遺産

～ 古代豪族と仏教 ～



墨書土器「車」
 (前橋市荒子小学校校庭Ⅱ・Ⅲ遺跡)
 前橋市教育委員会蔵

【私印とは】.....

8世紀になると、大宝律令によって文書行政が整えられ、天皇印(御璽)、国印、郡印、郷印などの官印が造られた。同後半には、私印(私的な印)が造られるようになる。私印は、主に豪族や寺院が使用したと考えられる。



銅製私印「上」(伊勢崎市丸山西遺跡)
 伊勢崎市教育委員会蔵



刻書土器「上毛」
 (渋川市石原久保貝道北遺跡)
 渋川市教育委員会蔵



墨書土器「物」(高崎山下芝五反田遺跡)
 群馬県蔵



銅製私印「物部私印」(高崎市矢中村東遺跡)
 高崎市教育委員会蔵



銅製私印 ①「識」(前橋市荒子小学校校庭Ⅱ・Ⅲ遺跡)
 ②「酒」(前橋市山王廃寺跡)
 ③「印?」(高崎市蔵屋敷遺跡)
 ①②前橋市教育委員会蔵、③高崎市教育委員会蔵

上野三碑の一つである金井沢碑は、奈良時代の前半にあたる神亀3年(726)に、地域の豪族たちによって建立されました。碑文からは、仏教による豪族間の結びつきや家族関係、当時施行されていた「国郡郷里制度」「戸籍制度」などをうかがい知ることができます。また碑に刻まれた「羣馬」は、本県における「群馬」の初出事例であり、県の歴史を語る上でも、たいへん重要な資料となっています。

本館では、上野三碑のユネスコ「世界の記憶」登録3周年を記念して、企画展「金井沢碑の遺産～古代豪族と仏教～」を開催します。展示では、県内の豪族の存在を示した文字資料や、豪族が営んだ寺院に関する資料等を紹介して、金井沢碑建立の背景を考えます。

群馬県内の古代豪族が建立・信奉したと考えられる古代寺院の資料もあわせて展示します(展示資料総数103点)。

- ・山王廃寺(前橋市総社町)
- ・上植木廃寺(伊勢崎市上植木本町・本関町)
- ・田端廃寺(高崎市木部町・阿久津町)

日	月	火	水	木	金	土
開館・イベントカレンダー			10/28	29	30	31
11/1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	12/1	2	3	4	5
6	●: 展示解説会開催日 定員 各回10人 参加費無料 各日①午前10時～午前10時30分、②午後2時～午後2時30分 申込方法: 希望回の前日までに、開館時間内に電話で申し込み(先着順)					

※新型コロナウイルス感染拡大防止に関する対策について
 (1)企画展示の中止、会期を変更する場合があります。
 (2)観覧状況により、入館者の人数制限をする場合があります。
 (3)入館の条件:①マスク着用、②手指消毒、③距離を保つての見学をお願いします。

多胡碑記念館 交通のご案内

- 上信越自動車道 吉井ICから車で約7分
- JR高崎駅から車で約15分
- 上信電鉄吉井駅から車で約5分(徒歩30分)
 吉井駅からよいしバスで約10分
 (東谷・西吉井線「多胡碑記念館前」下車)
- 上野三碑めぐりバス 無料運行中
 (詳しくは上信ハイヤーまで)

吉井郷土資料館
 企画展のお知らせ
 古代と今をつなぐ
牛伏の嶺
 R2.11.5(木)▶12.25(金)
 電話 027-387-5235

